

◆パワーアップ研究セミナー開催実績◆

- 第1回 1990年 7月19日、20日
新事業開発・推進の教育戦略—第1弾—
- 第2回 1990年10月24日、25日
新事業開発・推進の教育戦略—第2弾—
- 第3回 1991年 2月19日、20日
事業戦略の構築 基調講演「新環境と事業戦略」
- 第4回 1991年 7月15日
O.C.M.(Organization Crisis Management)
—新教育が会社を変える—
- 第5回 1991年11月15日
経済環境の転換に即した一強力組織の形成—
基調講演「事業環境の転換にどう対応するか」
- 第6回 1992年2月27日
'92年度環境の変化に即した一新戦略の発動計画—
基調講演「戦略環境の転換にどう対応するか」
- 第7回 1992年6月19日
'90年代の戦略構築—知的生産性の強化政策—
基調講演「知的生産性の時代」
- 第8回 1992年11月18日
市場・金融調整下の一経営リストラクチャリング—
- 第9回 1993年7月7日
攻めとしての一経営リストラクチャリング—
- 第10回 1994年2月16日
94年次経営立ち上がり施策
渦中を抜けるための新企業競争力

▼従来御参加企業（順不同）

アサヒビール、安田火災海上保険、秩父セメント、フジクラ、興亜石油、小田急不動産、日東化学工業、日本建機、ダイナボット、有楽土地、日清製油、旭化成建材、東陶機器、ライオン、オリイ、三菱電機、飛鳥建設、リオン、ゼクセル、デュボン、雪印乳業、菱江化学、ニチレイ、帝人、大平洋金属、住友建設、コスモ開発、持田製薬、文化シャッター、広池学園、コマツ、イトーキ、日本電子開発、オルガノ、能美防災、オムロン、アルプス電気、日本信号、三井造船、大成建設、ソニー、ヤクルト本社、サッポロビール、大日本印刷、スズキ、双葉電子工業、東邦薬品、住友化学、リコー、味の素、栗田工業、日本ユニシス、理研ビニル工業、日本合成ゴム、HC企画、ロッキンガム、日本ゼオン、日本農業、日立情報システムズ、不動建設。

[現研活動5つの柱]

1. 長・短期経営戦略構想の立案、展開計画の編成、指導
2. 事業成果を左右する諸問題の解決、ならびに組織の活性化
3. 次期経営者を含む経営各層の能力開発
4. 経営諸環境の基礎的調査、ならびに市場研究
5. 新事業開発の企画と実施の指導

パワーアップ研究セミナーの趣旨

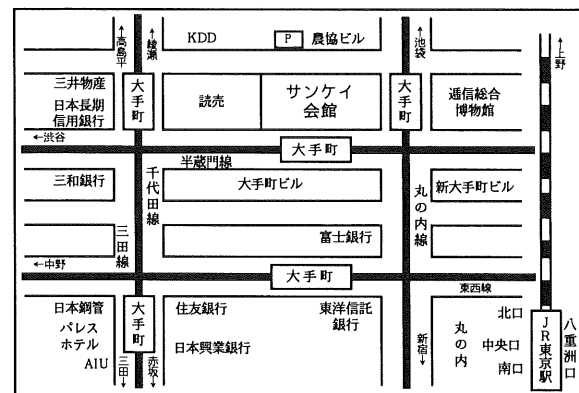
当セミナーは、現状の壁を乗り越え、新時代に向けたマネジメントの刷新を目指す方々に対し、時宜を捉えて経営の重点的な課題についての現研の考え方をご提案し、また有力企業の経営構想・新事業開発・人材育成等の指導を通じて確立した現研の開発型アプローチの手法の一部をご紹介します機会です。

各回のご好評にお応えし、このたび第10回を開催するに至りました。当所独自の視点からの政策提案に加え、質疑応答、討議を通じた受講メンバーの思考過程を重視し、深く踏み込んだ問題発見、開発のための一層の能力アップと技術の浸透を企図しております。

<セミナー会場案内図>

サンケイ会館

東京都千代田区大手町1-7-2 ☎03-3273-2258



JR：東京駅丸の内北口より 5分
地下鉄：丸の内線大手町下車 A4 出口
東西線大手町下車 A4 出口
千代田線大手町下車 A4 出口
半蔵門線大手町下車 A4 出口
都営三田線大手町下車 A4 出口

現研 株式会社現代経営技術研究所
東京都文京区本郷1-25-25 日商連ビル
☎03 (3813) 7338(代) 〒113

現研

94年次経営立ち上がり施策

渦中を抜けるための新企業競争力

第10回パワーアップ研究セミナー

推進条件の確立

- 新推進理念・システムの再形成
- 人的競争力の強化
- 新環境誤認の打破

転換につながる政策重点

戦略意思をどう展開するか

今回のパワーアップ研究セミナーでは、経営職、部長職、コーポレート・スタッフのご参加をお勧めします。

講師：鈴木 成裕

日時：1994年2月16日（水）
13：20～17：00

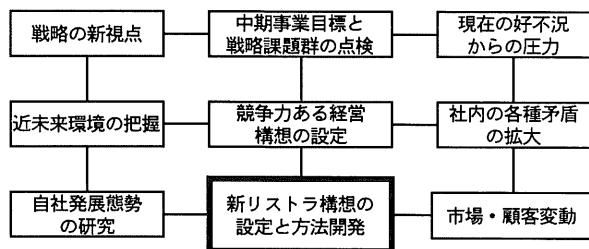
場所：サンケイ会館（大手町）
6F 607号室

*裏面地図をご参照下さい。

現研 株式会社現代経営技術研究所

テーマ：経営の根幹を揺るがしかねない外部環境の
圧力と長引く不況のもと将来への不安
の中で、現状突破を通じて新たな企業競争
力を確立する年。どの社も共通と考える戦
略推進の重点事項と、推進上の問題の解明

《参考・リストラ推進の前提》



セッション I 13:20~14:50

94年度変化渦中のなかでの政策展開

現研所長 鈴木 成裕

1. 政策推進の基調

●長期構想に即したリストラ

- ◇日本型経営の整理
- ◇英米型経営の整理
- ◇「経営設計」のコンセプトと方法概要

●新事業環境のどこに着目するか

- ◇今後の事業環境の変化トレンドの確認
- ◇継続する環境トレンドの整理
- ◇経営行為を取り巻く社員意識

2. 94年度の経済環境の混乱をどう切り抜けるか

- ◇新経営を実現する意思の一貫行動
- ◇現状突破の方法が長期競争力を左右する
- ◇新システムズ・マネジメントの思想の徹底
- ◇組織簡素化・業務に意識集中の風土再形成
- ◇新経営基準の構築
- ◇本社は中核人材の徹底研修に集中
- ◇プロジェクトの再編成

3. 実践上の注意

- ◇新ビジネスの芽の研究・探索に考える精鋭を
- ◇ラインに新成果評価基準を徹底
- ◇マルチメディア開発にはファミリー、個人の絶対ニーズの研究を先行させる
- ◇リサーチマネジメントの体質を転換
- ◇人事部機能の再編と強化
- ◇コーポレート・スタッフの構想力、システム構築力を強化
- ◇新専門職創造の芽をつくるチャンス
- ◇絡み合う人間関係の悪循環を打破

<コーヒーブレイク>

セッション II 15:00~16:00

質疑と討議

司会：現研主任講師 米山 正儀

■94年度戦略に則した部門目標達成の壁をどう破るか

■実行過程にある障壁問題、突発事項への対応、情報問題、
戦略と実践の間のギャップ……

*参加者の積極的な質疑・討議を希望します。特別に討議事項のご要望がありましたら事前にご連絡下さい。

セッション III 16:00~16:50

要約と注意

鈴木 成裕

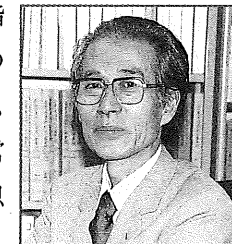
1. 企業の競争状況はますます厳しくなるが、それに対する反発も激しくなり、社会と企業の意識ギャップが広がる。
2. 企業は「国家」を超えると同時に「他国家」の干渉・支配を受ける。保証としてのルールはない。
3. 自社の体質転換の遅れ、失敗は致命的である。
4. 94年度国民所得分配は、一般国民に対する比率が上昇する。国民から離れた戦略は不毛。

*16:50から10分程度出席された方々のお名刺の交換の時間をお取り致します。

<講師紹介>

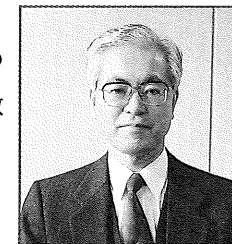
すずき しげひろ
鈴木 成裕

経営政策、システム開発、教育指導に重点を置いて、企業・団体の経営コンサルティングに携わる。著書：「システムの時代」、「経営転換の構想」、「自分を超越る思考」、「戦略教育」ほか、多数。



よねやま まきのり
米山 正儀

経営コンサルタント。新経営のための戦略教育、上級管理者教育、専門職育成教育を推進。



▼お申し込み

同封の返信用ハガキにてお願い致します。

*ご予約の方がご都合の悪い場合には、代理の方のご出席をお願い致します。

▼参加費用 20,000円（資料代を含む）

*消費税については別途申し受けます。

▼お支払い

お申込み頂き次第、参加証とご請求書を郵送させて頂きます。お振込に当りましては下記の銀行をご利用下さるようお願い致します。

あさひ銀行本郷支店 普通預金口座：453 - 219617
株式会社現代経営技術研究所

*銀行振込の場合には、特にご要望のない限り、領収書は発行致しませんのでご了承下さい。

<お問合わせ>現研 セミナー事務局

(坂川 田中) ☎03 - 3813 - 7338